

ファルコはやぶさ薬局 四条烏丸店（京都府京都市）

薬局の「検体測定室」で気軽に血液検査 ～「指先からの健康チェック」で生活習慣病の予防・早期発見に貢献～



ファルコはやぶさ薬局 四条烏丸店の外観

「迅速・正確・信頼」をキーワードに、京都府を拠点に全国 52 店舗の薬局を展開する株式会社ファルコファーマシーズ。同社は保険調剤に加え、在宅医療に関しても早くから取り組み、さらにセルフメディケーション推進のため、OTC 医薬品やサプリメントの相談・販売にも注力するなど、予防・未病の段階から在宅医療までトータルにサポートする薬局として地域医療に貢献してきた。

また臨床検査事業を主軸とする株式会社ファルコホールディングスの一員としての強みを生かし、2015 年 1 月には薬局で血液検査を行う「検体測定室」を開設した。今回は京都市中京区にある「ファルコはやぶさ薬局 四条烏丸店」を訪問し、同店の検体測定室の取り組みを中心にお話をうかがった。

検体測定室を開設して、 「指先からの健康チェック」を推進

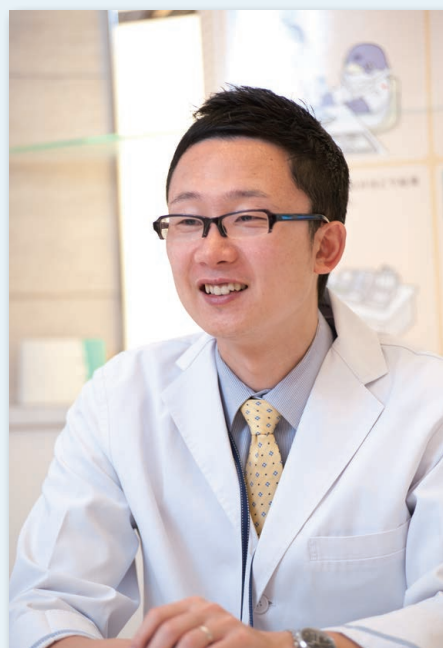
京都のビジネスの中心地、四条烏丸の交差点から徒歩 3 分のところに立地するファルコはやぶさ薬局 四条烏丸店は、検診センターをはじめ 5 つの専門クリニックが集結した総合医療モール「烏丸ハイメディックコート」の施設内（1 階）にある。店内に入ると明るく、ホテルのロビーのような落ち着いた空間が広がっている。月間の処方箋枚数はおよそ 4,200 枚。ビル内にあるクリニックに加え、様々な医療機関の処方箋を応需している。また、セルフメディケーションを推進するため、OTC 医薬品やサプリメントなども販売。サプリメントに関しては相談窓口を設け、一人ひとりのニーズに合わせた商品を提供しているという。

同店の管理薬剤師である吉田和正先生は「処方箋がなければ、薬局は利用できない。そんなイメージを払拭したいという思いがありました。国は健康サポート薬局を推進し、未病・予防対策にも取り組んでいます。弊社では以前から OTC 医薬品やサプリメントの相談・販売などにも力を入れ、地域住民の健康をトータルにサポートできる薬局づくりを目指しています」と話す。

厚生労働省は 2014 年 4 月にガイドラインを発表し、調剤薬局で血液検査が行えるようになった。これを受け、同

店では 2015 年 1 月に検体測定室を開設した。検体測定室では、血糖値、HbA1c、中性脂肪、HDL コレステロールなどを 20 ～ 30 分で検査できるため、糖尿病や脂質異常症といった生活習慣病の予防・早期発見につながると期待されている。同店を含め京都市内の 3 店舗で血液検査を実施している。同社

ではガイドラインが策定される前から、検体測定室スタッフの社内認定制度を設け、筆記試験や検査実技などのトレーニングを行い、社内体制を整備していた。現在、約 30



ファルコはやぶさ薬局 四条烏丸店
薬局統括部第 1 ブロック長 主任（管理薬剤師）
吉田和正



ホテルのロビーのような雰囲気がある店内

「検体測定室」を開設！

その場で分かる！
指先からの健康チェック

FALCOは、やぶさ薬局 西条島丸店は、厚生労働省のガイドラインに沿って1滴の血液から様々な数値を調べることができる、検体測定室を設置し、「指先からの健康チェック」を行っています。

薬剤師から、生活習慣や服薬に関するアドバイスもさせていただきます。生活習慣病などの予防・早期発見に、ぜひお役立てください。

※健康診断や診断に替わるものではありません。

事前予約不要

所要時間 約20～30分

検査結果を その場でお知らせ

実施日時・毎週金曜日 14:00～20:00

検査項目・HbA1c 過去1～2ヶ月の血糖の平均的な状態を知ることができます。 700円(税込)

中性脂肪・HDLコレステロール 800円(税込)

〒604-8152 京都市中京区 島丸通東側下る手先水町652番地 西条島丸店

お電話お問い合わせください ☎075(708)7712

「検体測定室」の案内チラシ



気軽に立ち寄れるように入口近くに設けられた検体測定室のコーナー

名の検体測定室認定スタッフがいるという。

医療の川上から地域住民の健康をサポート

検体測定室を開設した経緯を吉田先生は次のように説明してくれた。「これまで薬局薬剤師は治療の支援に重きを置いて仕事をしてきましたが、血液検査に取り組むことで、予防や未病といった医療の川上から地域住民の健康をサポートすることができるのではないかと考えました」

また、同社のグループ会社に臨床検査事業を行っている会社（株式会社ファルコバイオシステムズ）があることも検体測定室を開設する後押しになったという。

「臨床検査事業を行っているグループ会社をもっていることも弊社の強みの一つ」と吉田先生が言うように、血液検査機器を導入する際は、株式会社ファルコバイオシステム

ズの総合研究所の協力を得て、数ある機器の中から精度の高いものを選定したという。「血液検査を実施する際は医療機器の精度管理が重要です。薬局と医療機関での測定結果に違いがあってははいけません」

検体測定室で行う血液検査は次のような手順で行われる。

①薬剤師が検査方法を説明し、「測定前アンケート」に記入してもらい、抗凝固薬の服用の有無などについて確認したのち、利用者の同意が得られれば申込書兼承諾書にサインしてもらう。②穿刺する指を消毒し、利用者自身が穿刺器具を用いて指先を穿刺。③薬剤師が専用ディスクのチップ部分を穿刺部に当て、チップに血液を吸わせてからフタをする。④ディスクを測定器にセットし、約6分で測定結果が判明。⑤測定結果値、基準値の範囲、測定値の意味を記した測定結果記入表を渡す。⑥必要に応じてオリジナルの資料を渡して食事や運動などの指導を行い、検査結果が異

「検体測定室」における血液検査の流れ

申込書兼承諾書

平成 年 月 日
 フォルコはやぶき薬局 四條角丸店 検体測定室
 所在地：京都府中京区丸太町通船場下る手洗水町652-1F
 運営責任者名：吉田 潤正

【希望する測定項目】 ☐血糖値 ☐HbA1c ☐脂質（HDLコレステロール、中性脂肪）
 ※HDLは100を超える場合100以上と表示されます

【受検者への説明事項】

1. 検体測定室の測定は、特定健康診断や健康診断等ではありません。
2. 検体の採取及び採取前後の消毒・処置については、受検者が行います。
3. 血液をサラサラにする薬や、出血が止まりにくくなる薬をお持たの方は、当検体測定室の測定を受けることはできません。また、採血は受検者の責任において行うものであるため、出血・感染等のリスクは、基本的に受検者が負うものとなります。
4. 抗血栓薬の服用：（なし・あり） 出血性疾患の既往歴：（なし・あり）
 （血友病、血小板減少性紫斑病、血小板減少性紫斑病、単純性紫斑病、血小板機能異常症、血小板減少症、ファン・ヒッポプラン病、血友病（血友病）、その他の出血性疾患）
5. 4. 自分で採血、検体の自己採取、定められた採取量の確保及び自己責任で受検者はサービスを受けられません。
6. 採取方法、採取量、測定項目及び測定に必要な時間について説明させていただきます。
7. 採血、最新の食事制限が測定結果に影響をおよぼすことがあります。
8. 測定結果については、薬剤師に判断を求めた後、受検者が判断します。
9. 検体測定室での測定は診断に用いるものではないため、受検者が医療機関で受診する場合は、改めて当該医療機関で検査を受ける必要があります。
10. 事例による病状や検査結果が一致しない、あるいは異なる結果が出る場合があります。
11. 受検者が自己採取した検体については、受検者が希望する項目の測定のために使用し、それ以外の目的には使用しません。
12. 検体測定室の問い合わせ先については、（検体測定室の電話番号）075-708-7712

※今回の測定に使用している穿刺器具は、全体がディスポーザブル（使い捨て）のものを使用しています。
 受検者の氏名および連絡先については、ガイドラインにより20年間の保存を求められています。また、検査結果についても今後の問い合わせに際しては、同様に保存させていただきます。当社は、ご提供いただいた個人情報を第三者に提供すること、個人情報の開示を拒否すること、個人情報の利用目的以外に利用すること、これらの個人情報を保存に利用させていただきます（はい・いいえ、） 検体測定室は、今後、検体測定室をイベントやキャンペーン等の案内をお送りさせていただきます（はい・いいえ、）

私は、フォルコはやぶき薬局 四條角丸店 検体測定室での測定に当たり、上記について説明を受け、これを十分に理解しました。そのうえで、測定を行うことを承諾致します。

氏名 _____
 連絡先 _____
 生年月日 年 月 日 性別 男 ・ 女



①利用者に検査方法を説明後、申込書兼承諾書にサインしていただく。

②穿刺器具の説明を行い、利用者自身で穿刺器具を使っていただく。

③指先から出た血液を専用のディスクのチップ部分に当てて吸わせる。

測定結果記入表

測定日 2018年 9月 28日

測定項目	測定値	基準値の範囲	測定値の意味
血糖値		空腹時：60-100mg/dL	血液中のブドウ糖であり、糖尿病の傾向がみられ、高血糖症を示します。
HbA1c	5.5 %	4.6-6.2% (NGSP値)	過去1-2ヶ月の平均的な血糖値を反映し、糖尿病の診断となります。
HDLコレステロール		男性：40-77mg/dL 女性：40-89mg/dL	血液に付着した脂質を取り除き、動脈硬化を防ぎます（善玉コレステロール）
中性脂肪(TG)		30-140mg/dL	体のエネルギー源。余分は皮下脂肪、内臓脂肪となり肥満等の原因となります。

基準値出典：フォルコバイオシステムズ総合検査案内2013

検体測定室で測定された測定値は、医療機関で測定される値と異なる可能性があります。値について不安に思われたときは、必ず医療機関を受診して測定を行うようにしてください。

フォルコはやぶき薬局 四條角丸店 検体測定室
 京都府中京区丸太町通船場下る手洗水町652-1F
 075-708-7712
 運営責任者 吉田 潤正

⑤測定結果記入表を渡し、検査結果の説明をする。



血糖が気になるあなたに

【検査結果の読み方】

①血糖値が正常範囲内にある場合、糖尿病のリスクは低いと考えられます。

②血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

③血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

④血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑤血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑥血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑦血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑧血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑨血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑩血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑪血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑫血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑬血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑭血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑮血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑯血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑰血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑱血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑲血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

⑳血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉑血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉒血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉓血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉔血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉕血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉖血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉗血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉘血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉙血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉚血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉛血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉜血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉝血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉞血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㉟血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊱血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊲血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊳血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊴血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊵血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊶血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊷血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊸血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊹血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊺血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊻血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊼血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊽血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊾血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

㊿血糖値が正常範囲外にある場合、糖尿病のリスクは高いと考えられます。

脂質が気になるあなたに

【検査結果の読み方】

①脂質が正常範囲内にある場合、動脈硬化のリスクは低いと考えられます。

②脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

③脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

④脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑤脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑥脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑦脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑧脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑨脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑩脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑪脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑫脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑬脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑭脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑮脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑯脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑰脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑱脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑲脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑳脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉑脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉒脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉓脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉔脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉕脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉖脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉗脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉘脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉙脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉚脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉛脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉜脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉝脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉞脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㉟脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊱脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊲脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊳脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊴脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊵脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊶脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊷脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊸脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊹脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊺脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊻脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊼脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊽脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊾脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

㊿脂質が正常範囲外にある場合、動脈硬化のリスクは高いと考えられます。

⑥必要に応じてオリジナルの資料を渡して、一人ひとりに合った指導を行う。

④ディスクを測定器にセットし、約6分で検査結果が出る。

ファルコはやぶさ薬局 烏丸御池店



ファルコはやぶさ薬局 烏丸御池店では
2016年4月に検体測定室が開設された。



地域のニーズに合わせて夜間・休日用
の処方箋ポストを設置している。



OTC 医薬品とサプリメントは合わせて
約300品目を用意している。

常値だった方には受診勧奨を行う—という流れになっている。なお、穿刺器具やディスクチップはすべて1回限りの使い捨てで、専用のボックスに速やかに廃棄する。

実際に体験してみると、穿刺器具を指先に押し当ててボタンを押すと、器具の先から針が出る仕組みになっていて、刺した瞬間は縫い針でチクッと刺した程度の痛みであった。穿刺した箇所から丸く血液が出てきて、量が少ない場合は、指の根元からゆっくり指先の方へ押し出すようにするといふのだが、思ったより少量の血液で十分であった。検査全体の所要時間は、検査方法の説明や検査結果の説明を含め30分程度。検査項目は利用者の希望に応じて、血糖値、HbA1c、中性脂肪、HDL コレステロールなどを測定する。検査実施日は毎週金曜日の午後2時～8時で、予約が不要なのは利用者にとってはありがたい。同店では吉田先生を含めて4名のスタッフが対応しているという。

検体測定室開設前に地域のコミュニティ誌で血液検査の実施を告知したこともあり、2016年3月までに延べ130名の方が利用している。利用者は50～70代が多く、約8割が女性だそう。リピーターの方もおり、なかには大阪から来られる利用者もいるという。「専業主婦など、定期健診のために病院に行くチャンスを逃し、そのままになっているような方にも利用していただきたいと思っています。また、HbA1cは2か月間の平均的な血糖値を反映する検査値のため、繰り返し受けたい方には間隔を空けて検査していただくように説明しています」

また、「測定結果が出るまでの時間は6分程度ですが、待っていると意外に長く感じます。日頃の生活の様子を聞き取るなど、利用者に退屈な時間と感じさせないようにすることも必要です」と細やかな配慮も怠らない。

利用者から相談があれば、検査後に同社で作成した資料を用いながら、食事や運動のアドバイスも行っている。吉

田先生は「受診勧奨して、実際に医療機関を受診されたケースもありました。アドバイスに耳を傾けてくれた利用者が処方箋を持って来局されたとき、薬剤師としてのやりがいを感じました」と話す。

検体測定室は薬剤師の 新たな職能を拡大するチャンス

検体測定室を開設してから1年以上が経過したが、「予約なしで時間もあまりかからずに結果が出るので、気軽に利用できる」「利用しやすい料金で必要な検査をすることができる」「薬局なので、あまり身構えずに相談できる」など、利用者の反応も上々だ。

吉田先生は「血液検査のような客観的な数値をわれわれ薬剤師が測定できるようになったことは、薬剤師の新たな職能を拡大するチャンスととらえており、これまでの取り組みをまとめて学会で発表する予定です。2015年4月と11月には当店で無料体験イベントを開催しましたが、もっと多くの方に利用していただけるように今後も周知を図っていきたく考えています」と抱負を語ってくれた。

検体測定室の制度がスタートしてから2年が経つが、制度自体が国民の間にまだ浸透しておらず、利用者の拡大が課題となっている。同社のような取り組みが全国に広がり、近所の薬局で気軽に血液検査ができるようになれば、生活習慣病の予防・早期発見などに大きく貢献することが期待される。

COMPANY PROFILE

社名：株式会社ファルコファーマシーズ
設立：1975年
本社所在地：京都府京都市中京区河原町通二条上清水町346番地
代表取締役社長：松原宣正
店舗数：52店舗（2016年4月現在）

撮影／奈村哲志